

## Feature Articles

2022年の展望  
開発&開拓する力

## Interview

- 8 安東高德氏 総務省 情報流通行政局 衛星・地域放送課 課長
- 10 今井亨氏 NHK放送技術研究所 所長
- 12 石川雄三氏 JCOM(株)代表取締役社長
- 14 谷中修吾氏 (一社)INSPIRE 代表理事 /  
BBT大学 経営学部 グローバル経営学科 学科長 教授
- 16 業界4団体に聞く 2022年の展望  
衛星放送協会 / 日本ケーブルテレビ連盟 /  
日本CATV技術協会 / 日本ケーブルラボ

## Pick-Up CS Channel

## 6 時代劇専門チャンネル

## Special Topic &amp; Report

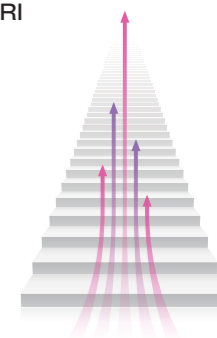
- 33 放送サービス高度化推進協会 (A-PAB)
- 40 「RISCON TOKYO」&「SEECAT」 取材・文/神谷直亮

## Series Articles and Columns

- 24 放送ビジネスの政治経済学 ⑤7 文/音好宏
- 26 メディア・リサーチ「2021年から2030年へ」(上) 文/鈴木祐司
- 28 メディアまんだらげ ④3 「『ケーブル年鑑2022』を読む③」 取材・文/猪股英紀
- 36 地産飛翔〜ケーブルビジネス関連動向  
(気になるトピック / 機器チェック!)
- 42 アジア衛星TV最新情報 ④6 文/長瀬博之
- 44 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
- 49 Official Information  
スカパーJSAT / 日本ケーブルテレビ連盟 / 日本CATV技術協会 / 日本ケーブルラボ / CRI
- 52 Information 新作映画紹介 & Convention
- 53 考えるメディア ④5 文/福田淳
- 54 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ④5 文/喰始
- 55 NEWS FILE 2021年12月2日~12月20日
- 61 料理研究家 吉原ひろこのラクルクッキング  
「@いう間の“網にかかった魚たち”」 レシピ/吉原ひろこ

## DATA

- 38 CS-CHANNEL RANKING
- 71 定期購読のおすすめ
- 72 購読オーダーシート
- 73 Back Number



## 〈読者の皆さまへ〉

「DATAページ」(各プラットフォーム別加入状況および業界動向データ、CS/BSバイテレ視聴率ランキングなど)の掲載を今号も見送ることとなりました。上記各種データは、誌面には掲載していませんが、2022年1月10日に弊社HP (<http://www.satemaga.co.jp/>)にPDFにてアップしております。お手数ですが、こちらから閲覧くださいますようお願い申し上げます。

2022年1月10日

サテマガ・ビー・アイ(株) 月刊「B-maga」発行人 一瀬悦子 / 編集長 池和田一里



有料放送&amp;VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊

メディア融合時代到来!  
【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音好宏(上智大学教授&amp;多チャンネル放送研究所所長) 編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにするとともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。

定価:2,200円(税別)

- 編著:多チャンネル放送研究所 + 音好宏所長
- 編集・発行:サテマガBi
- 発行日:2016年12月25日
- ページ数:182ページ
- サイズ:A5判



※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて

## 時代劇専門チャンネル オリジナル時代劇 最新作

CLOSE SHOT 『殺すな』 1月28日から全国のイオンシネマ89館で劇場上映  
2月1日より7時から時代劇専門チャンネルでテレビ初放送

「時代劇専門チャンネル」(日本映画放送(株)、東京・千代田区、石原 隆社長)が、2010年から制作を続けているオリジナル時代劇、その第23弾となる作品『殺すな』が完成した。1月28日から全国イオンシネマ89館で劇場上映、2月1日より7時から「時代劇専門チャンネル」でテレビ初放送される。豪華な布陣で作られた本作品は、時代劇でありながら、現代社会にも通じる深い人間ドラマが、本編時間の52分に凝縮されている。

©「殺すな」時代劇パートナーズ



## あらすじ

裏店の長屋で筆づくりの内職をして糊口をしのぐ浪人・小谷善左衛門(中村梅雀)は、同じ長屋に住む船頭の吉蔵(柄本佑)から、一緒に暮らすお峯(安藤サクラ)の様子を見張るように頼まれていた。元は船頭の女将と抱え船頭だった2人は、密通のうへ駆け落ちして、ここで隠れるように暮らし始めたものの、やがてお峯は退屈な日々で虚しさを感じ始める。気晴らしのため川向こうへと架かる橋を渡ってみたいとの思いに駆られるお峯と、居場所が露見することを危惧して「橋を渡るな」と厳命する吉蔵。すさまじい風が吹き始めた2人の様子を、善左衛門はかつての自分と、自らの手に掛けてしまった妻の姿に重ねあわせて見守っていたのだが…。覚悟を決めたお峯、暴走する吉蔵、心の叫びを上げる善左衛門。橋の袂で3人の切ない思いが交錯する。

## 作品概要

原作:藤沢周平「殺すな」  
(新潮文庫 / 実業之日本社刊「橋ものがたり」所収)  
出演:中村梅雀 柄本佑 中村玉緒(特別出演) 本田博太郎 安藤サクラ  
監督:井上昭 脚本:中村努 音楽:遠藤浩二  
エグゼクティブ・プロデューサー:宮川朋之(時代劇専門チャンネル)  
プロデューサー:田倉拓記(時代劇専門チャンネル) 足立弘平(松竹)  
製作:時代劇パートナーズ  
制作:時代劇専門チャンネル 松竹